



第64回 全道へき地複式教育研究大会 宗谷大会のご案内

(最終案内)

■研究主題

主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子供の育成
～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に
未来に「生きる力」をはぐくむ学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

■宗谷大会スローガン

最北の風薫る宗谷の海と大地に生き

未来を担う子らに 豊かな心と確かな学びを！

ご挨拶

第64回 全道へき地複式教育研究大会宗谷大会

大会長 田中和敏
実行委員長 井村雅彦

初夏の候、全道各地のへき地・複式教育研究連盟に所属されます皆様方には、へき地・複式教育の更なる充実・発展のためにご尽力されていることと存じます。

さて、北海道へき地・複式教育研究連盟では、第64回全道へき地複式教育研究大会宗谷大会の開催に向け、上記スローガンのもと、宗谷の海と大地に生きる子どもたちの姿を全道に発信するため、実行委員会と連携を図りながら最善を尽くし準備を進めております。

つきましては、全道各地から多数ご参加をいただき、私たちの研究にご助言・ご示唆を賜りますようご案内申し上げます。

平成27年7月吉日

開催要項

- 1 主催 北海道へき地・複式教育研究連盟
- 2 主管 宗谷複式教育研究連盟
- 3 後援

北海道教育委員会	宗谷管内教育委員会連絡協議会	
猿払村教育委員会	浜頓別町教育委員会	中頓別町教育委員会
枝幸町教育委員会	豊富町教育委員会	幌延町教育委員会
礼文町教育委員会	利尻町教育委員会	利尻富士町教育委員会
稚内市教育委員会	宗谷教育研究所	稚内市教育研究所
宗谷校長会	宗谷公立学校教頭会	宗谷管内教育研究連携会議
宗谷管内PTA連合会	稚内市連合PTA	
- 4 期日 平成27年9月17日(木)・18日(金)
- 5 日程

◎9月17日(木) 【全体会・分散会・歓迎交流会】

12:30~13:00	13:00~13:40	13:50~14:10	14:15~16:10	16:30~16:50	移 動	18:30~20:00
受付	開会式	基調報告	分散会	閉会式		歓迎交流会
稚内総合文化センター						稚内サンホテル

◎9月18日(金)【分科会】

※日程は、会場によって異なります。詳細は大会ホームページでご確認下さい。

大会公式ホームページ → <http://sofuku.sakura.ne.jp/64souya/>

分散会

平成27年9月17日(木) 稚内市総合文化センター

北海道へき地・複式教育研究連盟の長期研究推進計画に基づく実践研究の成果と課題について研究協議を行い、複式教育の充実・発展に資することを目的とする。

分散会Ⅰ

◆ 学校・学級経営 14:15~15:00			
会場	提言	司会	助言
小ホール	【課題4】 「やる気」「元気」「根気」「勇気」の 4つの「き」を育てる学校経営 ~家庭・地域との連携、協力、小中連携事業を窓口に~ [後志地区] 赤井川村立都小学校 校長 志田 純一	二セコ町立近藤小学校 校長 小中 憲雄 (道へき・複連研究推進委員)	北海道教育庁 宗谷教育局 義務教育指導班 主査 藤原 雅宏 様

----- 会場移動 -----

分散会Ⅱ

◆ 学習指導① 15:10~16:10			
会場	提言	司会	助言
小ホール	【課題6・7】 見通しをもち、筋道を立て、 共に学び合う子どもの育成 ~算数科における問題解決的な学習の工夫を通して~ [石狩地区] 石狩市立厚田小学校 教諭 苗加 大輔	石狩市立望来小学校 校長 大久保 篤 (道へき・複連研究推進委員)	北海道立教育研究所 企画・研修部研究研修主事 山田 圭介 様

◆ 学習指導② 15:10~16:10			
会場	提言	司会	助言
美術室	【課題7】 進んで人とかかわり 思いを伝え合う子どもの育成 ~対話を通して学びを創造する国語科の授業づくり~ [十勝地区] 芽室町立上美生小学校 教諭 佐藤 圭司	豊頃町立大津小学校 校長 合掌 浩孝 (道へき・複連研究推進委員)	北海道教育庁 宗谷教育局義務教育指導班 主査 藤原 雅宏 様

※ 学習指導①と学習指導②は同時開催となりますので、申し込みの際は、どちらか一方を選択して参加して下さい。

第 64 回全道へき地複式教育研究大会宗谷大会分科会一覧

※ 会場校へのアクセス, 連絡先, 日程など詳細は大会公式ホームページをご覧ください。

★ 第 1 分科会 猿払村立浜鬼志別小学校 校長 植木明彦	
研究主題・副主題 分野・課題	自ら学び, 基礎・基本を身につける子どもの育成 ～わかる・できるを実感させる授業づくりを通して～ 【学習指導7】
公開授業	①第3・4学年 国語 3年「わすれられないおくりもの」 高橋哲雄 4年「一つの花」 ②第5学年 算数 「単位量あたりの大きさ」 俣野祐二
助言者	北海道教育庁留萌教育局義務教育指導班指導主事 井田 昌之 様 えりも町立笛舞小学校校長(道へき・複研究推進副委員長) 五十嵐 重信 様
分科会より	プレ研で大きな評価を頂いた『浜スタ』(学習規律・学び方の取組)や単元の目標を見通した授業展開の改善に加え、「板書・ノート指導の工夫」について追究中です。少人数の単式授業と, 多人数の複式授業を, 日本1のホタテ水揚げ量を誇る猿払村からお届けします。是非おいで下さい!!

★ 第 2 分科会 猿払村立浅茅野小学校 校長 館野薫	
研究主題・副主題 分野・課題	小規模校で児童を容容させるための集合学習はどうあるべきか ～集団活動を通して自己を高め連帯感を育てる～ (芦野小, 浅茅野小の集合学習) 【学校・学級経営3・4】
公開授業	①中・高学年 体育「キンボール」 平沼龍(浅茅野小) 氏家資年(芦野小) ②全学年 音楽「全校での音楽づくり」 高橋和佳子(浅茅野小) 八鍬一兵(芦野小)
助言者	北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導班指導主事 駒津 和康 様 羅臼町立羅臼小学校校長(前道へき・複研究推進委員) 河原 宣孝 様
分科会より	プレ研では, 3校での複式集合学習を公開し, 学校の枠を超えての人間関係づくりや一人一人の実態にあった指導の工夫改善に努めました。今年度は, 3校から2校になりましたが, さらに, 学習効果を高める指導方法の工夫改善を図っていきます。きれいな校舎, ピザ窯のある浅茅野小へ是非おいで下さい。

★ 第 3 分科会 浜頓別町立頓別小学校 校長 長谷川富夫	
研究主題・副主題 分野・課題	学び方を身につけ, 見通しをもって意欲的に学ぶ子どもの育成 ～複式学級における算数科授業づくりを通して～ 【学習指導6・7】
公開授業	①第1・2学年 算数 1年「3つのかずのたし算・ひき算」 菊地智子 2年「三角形と四角形」 ②第5・6学年 算数 5年「単位量あたりの大きさ」 小林悠介 6年「円の面積」
助言者	北海道教育庁釧路教育局義務教育指導班指導主事 長谷川順子 様 苫小牧市立樽前小学校校長(道へき・複研究推進委員会学習指導部長) 菊地 和孝 様
分科会より	明日から使える算数! 問題提示の工夫, 子どもの思考の促し方, 子ども同士の話し合いによる思考の深め方, 学習リーダーの育成など教職員が一丸となって実践研究を積み重ねてきました。参加された先生方と一緒に勉強しましょう。

★ 第4分科会 枝幸町立乙忠部小学校 校長 武田千恵美	
研究主題・副主題 分野・課題	確かに表現できる子どもの育成を目指して ～国語科における言語活動の充実を通して～ 【学習指導6・7】
公開授業	①第1・2学年 国語 1年「けんかした山」 2年「わにのおじいさんのたからもの」 佐藤友二良 ②第5・6学年 国語 5年「大造じいさんとがん」 6年「きつねの窓」盛岡清花
助言者	北海道立教育研究所企画・研修部研究研修主事 山田 圭介 様 根室市立海星小中学校校長（道へき・複研究推進委員） 犬童 栄 様
分科会より	宗谷大会最南端の会場です。付けたい力を見極めた、単元を貫く言語活動を実践してきました。前年度からは、身に付けた力を生かした「並行読書型」の言語活動にも力を入れています。これまでの実践を蓄積してきた、「『読むこと』の指導計画」も必見です。

★ 第5分科会 豊富町立兜沼小中学校 校長 松田孝一	
研究主題・副主題 分野・課題	主体的に学び、考えを伝え合うことができる子どもの育成 ～言語活動を生かした授業づくりを通して～ 【学習指導6・7】
公開授業	①第1・3学年 算数 1年「たしざん」 3年「かけ算のひっさん（1）」 早川真由美 ②第5・6学年 算数 5年「単位量当たりの大きさ」 6年「円の面積」 藤原裕子
助言者	北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導班指導主事 荒木 英弥 様 天塩町立啓徳小中学校校長（道へき・複研究推進副委員長） 本間 博樹 様
分科会より	公開授業Ⅰは、どちらの学年も1人の複式学級で、児童間交流が位置付けられません。一方、公開授業Ⅱは、3人と2人で児童間交流を有効に機能させたい複式学級です。それぞれ違った人数構成の2つの学級で、子どもたちの考えを深めさせる手立てにポイントを置いた問題解決的学習を展開します。

★ 第6分科会 幌延町立問寒別小中学校 校長 稲葉泰愛	
研究主題・副主題 分野・課題	深く考える子の育成 ～言語活動の充実を通して～ 【学習指導6・7】
公開授業	①第1学年 国語 教材名「だれが、たべたのでしょうか」 経塚秀行 ②第3・4学年 国語 3年 教材名「わすれられないおくりもの」 森川昭博 4年 教材名「一つの花」
助言者	北海道教育庁石狩教育局義務教育指導班指導主事 鈴木 毅 様 知内町立涌元小学校 校長 新谷 公康（前道へき・複研究推進委員）
分科会より	本校では、教科を国語科に絞り、ABワンセット方式による単元を貫く言語活動の充実を図る指導の在り方をテーマに研究を推進しています。文学的な文章に加え、説明的な文章も扱い、主体的に学ぶことで、豊かに想像したり、深く考えたりする力を付けるため、言語活動の充実を図る授業改善を目指しています。

★ 第7分科会 礼文町立香深井小学校 校長 本間正博	
研究主題・副主題 分野・課題	自ら考え、かかわりあい、伝え合う子どもの育成 ～楽しくわかる授業づくりを通して～ 【学校・学級経営4, 学習指導6】
公開授業	第1学年 国語 「たのしかったことをかこう」 八木博 第2・3学年 国語 2年「わにのおじいさんのたからもの」 高橋有子 3年「わすれられないおくりもの」 第5・6学年 算数 5年「平均」 6年「比例と反比例」 則座勝己
助言者	北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導班指導主事 泉 大吾 様 浜中町立茶内第一小学校校長(道へき・複研究推進委員長) 梅津 和広 様
分科会より	開始から10年の節目を迎える「礼文型教育連携」の成果と課題を確かめ合う場として、町をあげて準備を進めています。当日は小学校から高校まで全ての学校が実践を発信するほか、多彩な助言者を迎えての研究協議や分科会を予定。島の魅力に触れることができる企画も含め、4部構成の第7分科会は学校種や学校規模に関係なく、どの先生も学び合える内容となっています。

★ 第8分科会 利尻町立仙法志小学校 校長 飛田寿一	
研究主題・副主題 分野・課題	学力向上に向けた複式校における組織的取組 ～複式理科の効果的授業づくりを核として～ 【学校・学級経営1・4, 学習指導5・6・7】
公開授業	①第3・4学年 理科 3年「5 こん虫調べ」 4年「6 とじこめた空気と水」 中谷健太 ②第5・6学年 理科 5年「5 花から実へ」 6年「4 てこのはたらき」 村上由季乃
助言者	北海道教育庁上川教育局義務教育指導班指導主事 小山 彰 様 美瑛町立美進小学校校長(前道へき・複研究推進委員) 石橋 祥子 様
分科会より	挑戦しました！～複式校の多くが悩んでいる『複式理科』のカリキュラムや授業づくり～複式校の小学生が「こんなふうに行っているんだ…」と提供いただける複式理科の間接指導場面をご覧ください！また、学力向上にむけて様々な視点からアプローチ！ご来校をお待ちしています。

★ 第9分科会 稚内市立宗谷小学校 校長 沢口 智	
研究主題・副主題 分野・課題	意欲的に学び、自ら表現できる子どもの育成 ～共に考え、表現し、練り合う授業づくり～ 【学習指導6・7】
公開授業	①第1学年 国語 「けんかした山」 坂田直亮 第2学年 算数 「かけ算」 中原 理 第3・4学年 社会 3年「働く人とわたしたちの暮らし」 小原なおみ 4年「昔から今へと続くまちづくり」 第5・6学年 算数 5年「単位量当たりの大きさ」 6年「比」 野村雅人 ②全学年 1・2年生活科「がっこうのたからもの」 坂田, 中原 3～6年総合「伝統を受け継ごう」 小原, 野村
助言者	北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導班主査 藤原 雅宏 様 石狩市立望来小学校校長(道へき・複研究推進委員会学校学級経営部長) 大久保 篤 様
分科会より	最北端から最先端を！iPad や書画カメラなど ICT を活用した授業、子ども達が話し合いを通して深め合う練り合いのある授業をお届けします。20数年の伝統を誇る宗谷海鳴り太鼓の演奏、1.5トンの大水槽を地域で捕れる海の幸が泳ぐ宗谷小学校ミニ水族館も必見です！

会場校案内図



分科会	会場校名	住所	アクセス
第1分科会	猿払村立浜鬼志別小学校	宗谷郡猿払村浜鬼志別278-1	・国道275号～国道238号への合流地点より稚内方面へ31.4km
第2分科会	猿払村立浅茅野小学校	宗谷郡猿払村浅茅野336番地1	・国道275号～国道238号への合流地点より稚内方面へ14.7km
第3分科会	浜頓別町立頓別小学校	枝幸郡浜頓別町字頓別	・国道275号～国道238号への合流地点より枝幸方面へ2km
第4分科会	枝幸町立乙忠部小学校	枝幸郡枝幸町乙忠部248-1	・紋別市より、国道238号を片道約74km ・名寄市より、国道239号～238号で120km
第5分科会	豊富町立兜沼小学校	天塩郡豊富町字兜沼	・JR豊富駅付近より国道40号を稚内方面へ13.2km～左折して道道1118号を4.1km
第6分科会	幌延町立問寒別小学校	天塩郡幌延町字問寒別130	・JR音威子府駅付近より、国道40号を稚内方面へ43.4km～右折して道道395号を3.5km
第7分科会	礼文町立香深井小学校	礼文郡礼文町大字香深村字カフカイ	・稚内フェリーターミナルより礼文行き乗船～香深港ターミナルより道道40号を北へ5km
第8分科会	利尻町立仙法志小学校	利尻郡利尻町仙法志字本町92-1	・稚内フェリーターミナルより鷺泊行き乗船～鷺泊ターミナルより道道108号・105号を24.7km
第9分科会	稚内市立宗谷小学校	稚内市大字宗谷村字宗谷	・国道40号～国道238号への合流地点より宗谷岬方面へ20.1km

参加申し込み方法

◇ 北海道へき地・複式教育研究連盟加盟校の皆様、宗谷管内小中学校の皆様は、メールにて送付の参加申込書により7月23日までにお申し込み下さい。

◇北海道外の方、宗谷以外の非加盟校の方は、詳細を大会ホームページでご確認いただき、下記申込ページよりお申し込みいただくか、大会事務局に参加申込書をご請求下さい。

申込ページ

<http://kokucheese.com/event/index/314333/>

※参加費3000円，歓迎交流会費5000円，昼食代1000円の振込先は、お申し込み後にお知らせいたします。

※大会の詳細については、ホームページをご確認下さい。

大会HP <http://sofuku.sakura.ne.jp/64souya/>

大会事務局

第64回全道へき地複式教育研究大会宗谷大会実行委員会事務局

〒098-6755 稚内市大字宗谷村字宗谷

稚内市立宗谷小学校内

事務局長 沢 口 智

TEL 0162-77-2010 FAX 0162-77-2031

Email jimukyoku@sofuku.sakura.ne.jp